（別紙３）

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ファーストクラス住之江			
○保護者評価実施期間	令和8年　1月　26日		～	令和8年　2月　26日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	32	（回答者数）	24
○従業者評価実施期間	令和8年　1月　26日		～	令和8年　2月　20日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年　3月　2日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援について、理解を促し得意を伸ばして苦手な課題への土台を組んでいっていること。	支援についての定期的な面談や話し合いを行い、その方に あった内容での支援を行うことを意識しております。	利用されているご本人のことをさらに理解していくため に、コミュニケーションの面での関係構築などを引き続き 行っていきます。
2	ご本人の状態に沿った計画作成、またご本人の状態に合わせたプログラム内容の作成を行っていること。	ご本人の状態に合わせた定期的なプログラム内容の見直し、 また重点的に実施してほしい内容などを精査しています。	モニタリング面談等にて保護者様にどういった成長をして ほしいか、どういった部分が伸びていってほしいかのニーズ を聞き取り、そちらもできる限り取り入れていき、ご本人の 経験値を伸ばしていきます。
3	安心感を持ってお子様が通所されていること。	学習に集中できるような個別でのプログラムの実施、学習面だけに限らず長期休みにおいてイベントを実施することで楽しく過ごし、さらなる信頼関係構築や安心して通所できる環境を作ることができるよう意識しています	ニーズに応じた支援を行えるよう、研修などを通して各職員の専門性の向上を図っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	災害時等の対応やマニュアル、また訓練などが周知徹底されていない。	避難訓練などは予定表に記載し実施を行いましたが、訓練の様子などの情報発信をしていなかったため、周知できていなかったと考えられます。	マニュアル等では、ホームページ上にのせるなど、保護者様が再度確認しやすい工夫の検討をしていきます。また避難訓練などの計画や実施の様子の公表の検討をしていきます。
2	保護者会などのご利用されているご利用者様のご家族が交流できる機会が設けられていない。	それぞれのご家族のニーズにできる限り応えるため、日程や場所などの点からなかなか企画、立案をできていません。	保護者会などのご家族同士で交流する機会のニーズを精査し、実現可能かどうかを検討していきます。また、必要となった際には実施ができるよう努めていきます。

3	地域交流の機会が少ない。	平日では下校時間やご利用時間の違いから難しく、長期休暇や土曜日での実施のみとなること。また、地域とのつながりが多くないことが要因と考えられます。	楽しみ方の幅や経験を積めるよう、ご利用者様の安全を確保でき、かつ参加が可能なイベントに参加できるかどうか検討し、可能であれば参加できるよう努めていきます。